

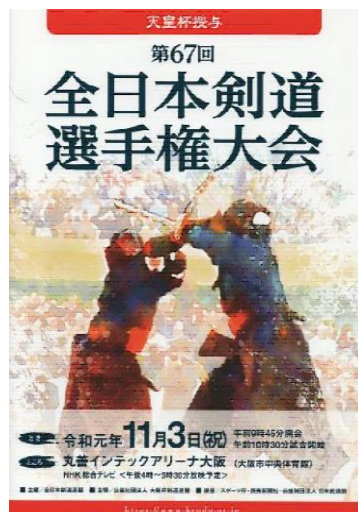
令和元年11月1日（土） 牧野明剣館

三中にて。今日は一般の方が多く参加、自然に大人モードの稽古メニューになる。一緒に素振り。最初の素振りからの稽古を常に行いたいと思う。始めの礼。子どもよりもずっと多い大人の参加者、今日は密度の濃い指導を得られると子ども達に話す。面を着けて基本稽古。いつものメニューで、途中からの参加者を加えてうまく稽古を構成していくところが妙味。休憩を挟んで地稽古。1分15秒で1周。短い時間ながら、初太刀に集中することを主眼において。自分の攻防・動きには不満ながら、自分に受け入れて工夫。1週間稽古が空いてもなにがしかの工夫があっという間。打ち込み、切り返して締める。

令和元年11月3日（日） 全日本剣道選手権

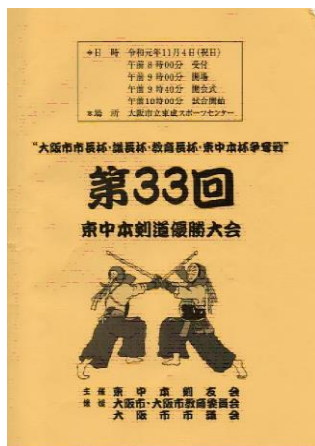
大阪市中央体育館にて。大阪で開かれる初の全日本選手権を観戦。今日は、全日本選手権の観戦組と地元殿二祭への参加組に分かれて対応。皆が有意義な1日となることを願う。午前中に所用を済ませて13:30頃に会場へ。購入してもらった指定席は正面中央2Fで非常に見やすい。青田さん、井上君、堀さんと4人で観戦。まず、会場の雰囲気すごい。広い観客席の上まで観客で埋まっている。さすが初めて大阪開催の全日本選手権と思う。

試合内容も見応えがあった。鍛えられた選手の豪快なキレのある技に見入る。試合以外の所作においても洗練されているので、試合場の雰囲気が引き締まるのを感じる。見事な一本とそこまでのプロセスの理合。明剣館からも多くの子ども達や保護者の方が観戦、皆いい感動があったと帰途に聞く。大阪開催で多くの知己の方がスタッフとしてお世話されているのも親近感を感じる。観に来て良かった実感。



## 令和元年11月4日（月・祝） 東中本剣道優勝大会

東成スポーツセンターにて。第2試合場の審判員を務める。真剣に試合する子ども達に真摯に伝える気持ちで臨む。東中本の方々とも久々にお会いする。多くの知己とお話してできるのも楽しい。審判の傍ら、明剣館の子ども達の試合ぶりを目を細めて見守る。日頃の稽古の成果を良く出しており、微笑ましく見る。緒戦で敗れた子どもも良く自分の力を出していた。中学生個人で顕士が優勝、日頃の精励と健闘を讃える。閉会式後いくつか話す。日頃の稽古はうそをつかないこと。勝敗だけでなく礼法・所作も大切であり、トップに立つ者はそういう事もできるべきこと。最高のものを心がけて見て自身に吸収すること、昨日の全日本、今日ならば各部門の決勝戦。今日も心地よく帰途につく。



## 令和元年11月11日（月） 明倫剣修館

明倫小にて。1週間以上ぶりに本格的に稽古させていただく。小学生の稽古の終わり頃、面を着けて、松浦さん、小柳さん、菊池さんと基本稽古を始める。きっちりと正しい基本を心がけて取り組む。地稽古（回り稽古）。明倫のほとんどの方と稽古。いい稽古をさせてもらった。しかし自分の間合い・機会の攻防、先を制するところ、ここぞの反応、動きに不満。稽古が空いては致し方なし。来てよかった実感。

令和元年11月16日（土） 牧野明剣館

三中にて。準備体操、素振りの後、始めの礼。11月～12月にかけて、稽古の成果を試す機会が盛りたくさんに待っていること、今日も一般と小中学生で師弟同行の稽古を行うことを話す。面を着けて基本稽古。いつものメニューをボリュームたっぷりで行う。休憩をはさんで地稽古。1分30秒で1周。地稽古もたっぷり行うことができた。稽古が空いたことと、昼間の所用がハードだったこともあったか、何か動きがしっくりとこない。気持ちと内容を反省して明日の稽古につなげたいと思う。

令和元年11月17日（日） 牧野明剣館

渚体育館2Fにて。来週末の審査に備えて健と智稀で木刀の稽古法。見ていて安定感、内容のレベルを上げて指導を行う。始めの礼で、次週の審査に向けて激励。準備体操の後、素振りを今日も指導しながら一通りのメニューを一緒に行う。構え、打突時の手の内を時間をかけて指導。面を着けて基本稽古。昇級審査のメニューと準備を重点にたっぷり行う。突きの稽古、踏み込みとの連動、間合いなど指導。休憩時に、道場連盟の書道展の案内を渡して説明。昇級審査、昇段審査のリハーサル。留意点を指導しながら。地稽古。小中学生同士、一般の元立ちの引き立て稽古。一般同士で、空きの位置に子どもの引き立て稽古を交えて。小中学生の掛かり稽古。切り返して締める。

令和元年11月23日（土） 修道館昇級審査会

修道館にて。受審する智稀君の応援に。思えば、傍らから落ち着いて応援するのは久しぶり、じっくりと見学させて貰う。じっと見ていて感じることも多くある。気をつくことをつれづれに堀(父)さんと話す。智稀君の実技、木刀の稽古法とも心配なく見ていられた。ただ、試合を想定したときには取り組むべき課題も。道場で出会った知己の方にご挨拶。さだの佐藤さん、明倫の徳田さんも道場の子どもの付き添いで来られていた。

令和元年11月23日（土） 牧野明剣館忘年会

18:30～「焼肉一番」にて。一般・保護者・子ども達が揃って和気藹々と楽しく食事しながら情報交換を行う。学校施設開放のお世話による道場運営の難しい問題も実感。閉会時には智稀の2級合格、凌と顕士の二段合格の披露。

令和元年11月24日（日） さだ剣修館

さだ小にて。面を着けて稽古。最初に川上さんと。続いて小学生と。松延さんと。最後に佐藤さんと。稽古に参加している皆さんにお願いすることができた。間合いと機会の攻防、いい勘どころをつかめている面と攻めのつもりで隙をつくっている反省の面と。いい稽古をさせていただく。